

# 危険物取扱者の地震発生時の対応

・ ・ ・ 危険物安全協会講習会及び訓練 ・ ・ ・ 9月15日

【山鹿植木地区危険物安全協会】

山鹿植木地区危険物安全協会(今井栄治会長 会員87事業所)では、平成28年4月14日及び16日に熊本地震が発生したことを受けて、ひとたび災害が発生すると大規模、広域化が予想される危険物施設における災害対応力の向上のため講習会及び訓練を実施しました。

当日の参加者は41名で、危険物取扱者の地震発生時の対応の講義では、「東日本大震災における危険物の被害状況」、「液状化現象はどのような現象か」、「危険物施設の事前対策」、「地震発生時の行動のポイント」、「施設再開時のポイント」等を学びました。

その後、屋外訓練場にて「油処理剤の実験」、「消火器の取扱い訓練及び消火訓練」を実施し、危険物に対する安全管理をさらに認識することができました。



今井会長のご挨拶



講習会



油処理剤の実験



消火訓練